

健康ランド向け 入館システムVer2.5

システム仕様書

2003年1月

株式会社システム・デザイン

はじめに

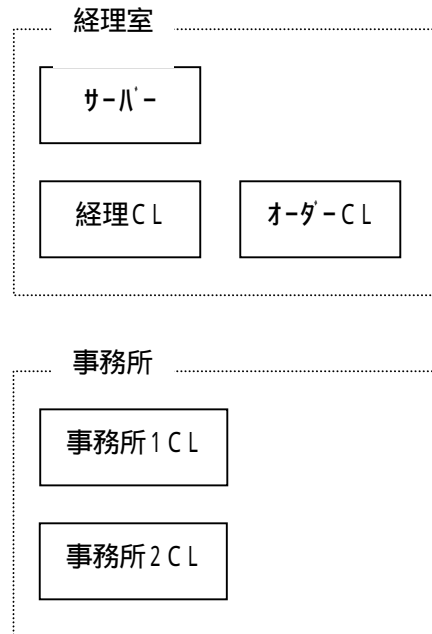
この仕様書に記載されている内容は、作成した時点での予定を含む該当システムの設計書です。

記載されている内容、画面イメージ、操作方法等は仕様書が確定された後でも、ハード・ソフトの制約等で変更される場合があります。

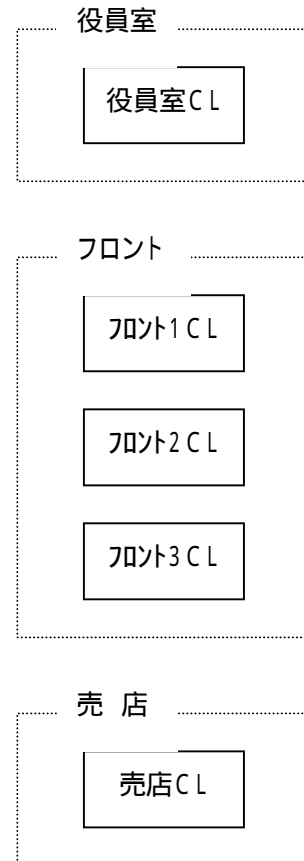
この仕様書は 1998 年当時に製作された Ver.2.0 の仕様書を改変したものです。一部画面レイアウトや、機器構成が現行のシステムと違う場合があります。

システム構成

パソコン本体 配置図



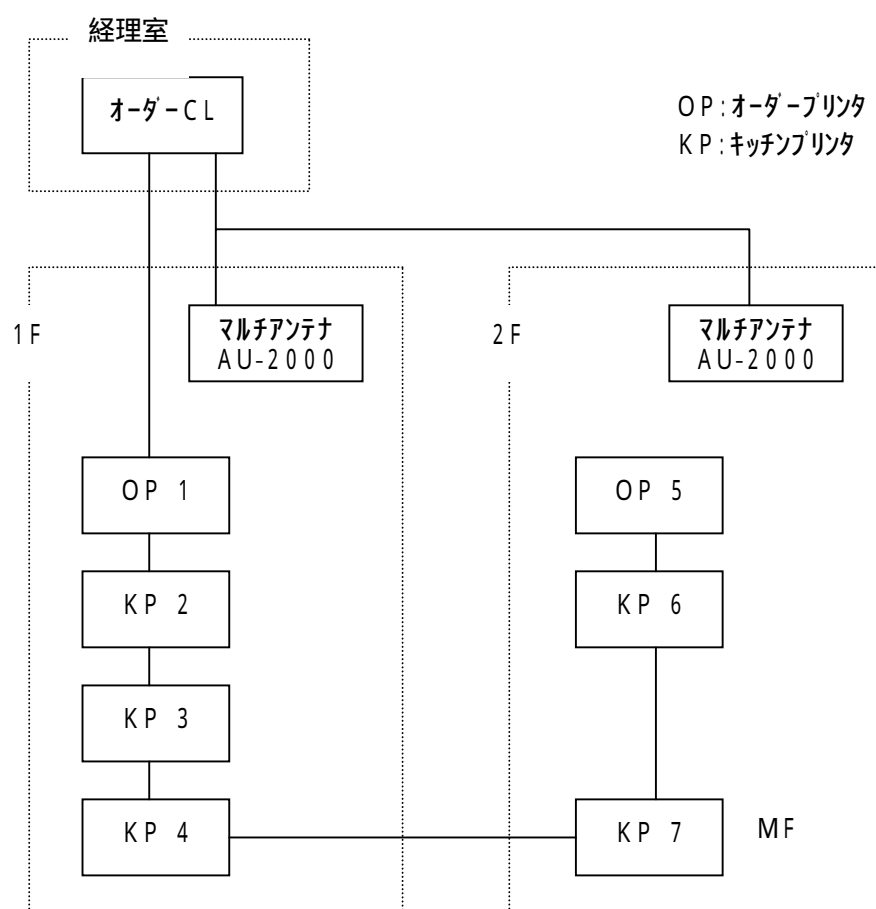
CL:クライアント



サーバー OS:MS-Windows2000Server
RDBMS:MS-SQLServer2000

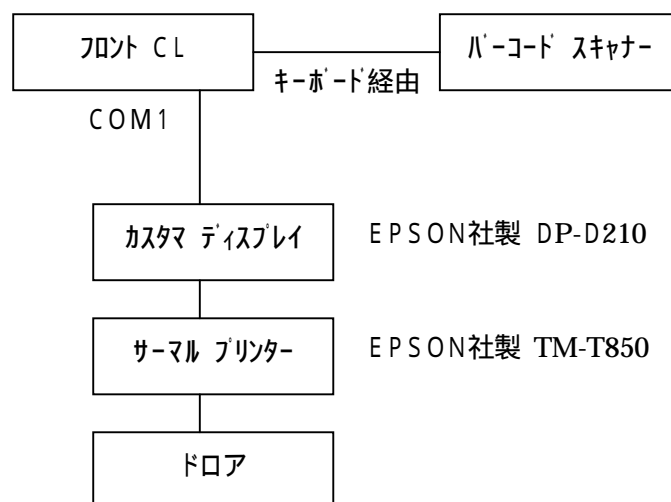
クライアント OS:MS-Windows2000Pro
APL:MS-VisualBasic 6.0sp5

オーダーシステム 配置図

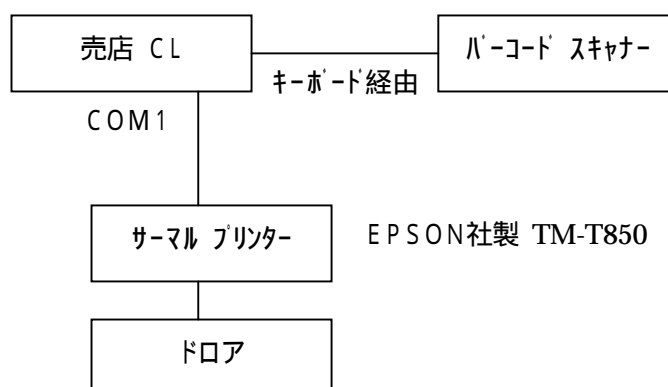


マルチアンテナ(ROS): LAC社製 AU-2000
プリンター(OP・KP共に): EPSON 社製 TM-T850

フロント機器構成図



売店 機器構成図



システム概要(現行システムとの変更点)

<クライアント・サーバー システム>

1. 現行のファイル共有から、クライアント・サーバー システムへの変更
各クライアントに実行ファイル(EXE)を配置し、サーバーのDBへアクセス
アプリケーション(実行ファイル)変更等には、各クライアントの実行ファイルの再配置が必要
2. あまり変更されないマスターデータ等の扱い
殆ど変更されないデータ(特定科目の消費税区分、消費税率など)は、クライアントのアプリケーション起動時にデータを読み込み内部に保持する仕様とする
該当データの変更時には、アプリケーションの再立ち上げが必要(OSのリブートは必要なし)

<フロント>

3. フロント周辺機器の制御
プリンター、カスタマーディスプレイ、ドローの制御は業界標準となるOLE-POSを使用
将来的なハード交換にも、制御コードの互換性があれば他社メーカー製品でもアプリケーションの変更なく使用可能
4. レジ上げ明細に必要なデータはクライアントで保持
スピードアップのために金銭、割引券等の枚数などのデータは各クライアントで保持
5. 深夜割増の充当を手動化
確実な処理を行うためにユーザーが手動で行う
6. タッチパネル機能の廃止
マウスまたはキーボードの操作で処理を行う
7. ロッカー履歴照会を退館時ベースに変更
1つのロッカー 検索で退館時の精算内容を表示

<オーダー>

8. マルチアンテナシステムによるオーダーの集中処理
2ヶ所に設置するアンテナのうち、電波状態が良好なアンテナで受信
メニューセットを複数(現行案2)設定し、メニューセット毎にハンディへのロードを行う

<経理>

9. 大口管理の統合
館内の入出金をシステムで一括管理

フロント編

共通仕様

画面

ロッカーNo.	入館区分	名称	男	女	子供	料金
1101	0001	一般	1	0	0	1,800
1101	0001	一般	0	1	0	800
2101	0001	一般	0	0	1	1,800
100001		回数券 販売				8,000
*						

現在ロッカーNo.:	人数:	合計
2101	3 1 1 1	12,400

消費税	分割金	合計	預かり	釣り銭
620		13,020		

連続	入力完了	削除	クリア	OUT 退館	店販	終了

ドア	退館	店販	終了	連続	入力完了
					12:54

タイトルバーに日付の表示

入館、退館画面等フルスクリーン(ディスプレイ全面に表示される)画面のタイトルバーに現在日付が表示される

該当画面が表示された時点の日付が表示され、日付をまたがった場合の再表示は行われない

男・女・子供の表示

宴会画面など人数を表示する場合を除き、基本的に画像イメージでの表示を行う

ファンクションキー機能の位置表示

ファンクションキー(F1～F12)に割り当てられる機能の相対位置を表示

フルスクリーン画面に表示されるが、表示されない画面であっても F4: ドア と F8: 終了 は全ての画面で機能を持つ

現在時刻の表示

フルスクリーン画面に現在時刻が表示される

ブザーとメッセージ

ブザー

ある操作の確認を促す時や間違った操作を行った時にパソコン本体に内蔵されたブザーが鳴る

仕様書では「Beep」と表記

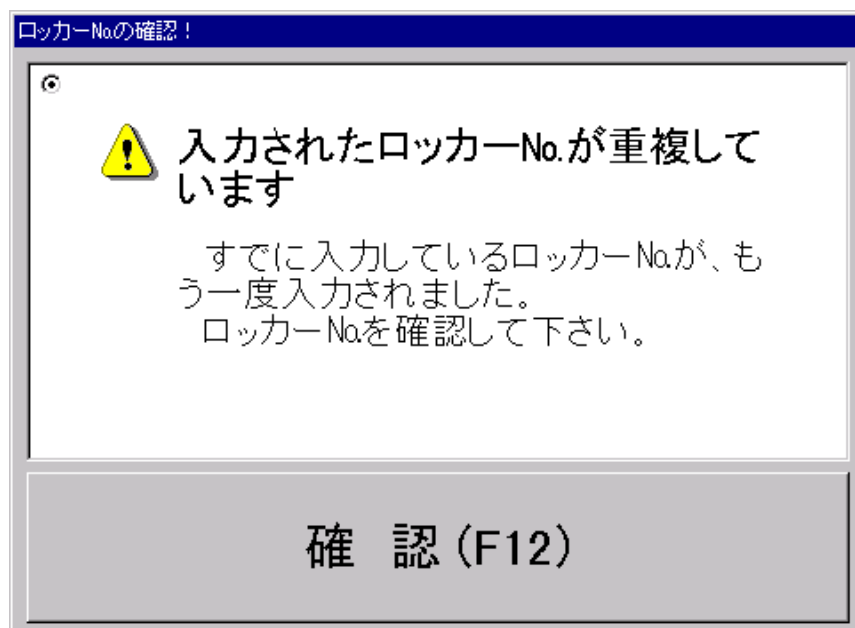
メッセージ（下図はメッセージの一例）

間違った操作を行った時や現在の状況を表示するために、別画面によるメッセージが表示される

メッセージ画面の表示後に入力されたデータは全て無視される

メッセージ画面を閉じるには「確認」ボタンをマウス・クリックするか、キーボードのF12を操作することで行う

仕様書では「メッセージ」と表記



システムの起動

初期画面

システムを起動すると次の初期画面が表示される



レジ入り ボタン

クリックすると次の「初期レジ入り」画面が表示される

Windowsへ戻る ボタン

クリックするとシステムを終了しWindowsへ戻る

電源OFF ボタン

クリックするとシステムとWindowsの終了を行う

初期レジ入り

担当者コード(必須)と釣り銭(任意)の入力を行う

休館日翌日など担当者の入力が必要な時は、担当者コード、担当者名は表示されない

レジ上げを行っていない時(レジ上げ前にシステムを終了した時など)は、直前に使用していた担当者コードと名前が表示される

釣り銭にはマスターで登録されているデフォルトが表示され、必要に応じて変更を行う

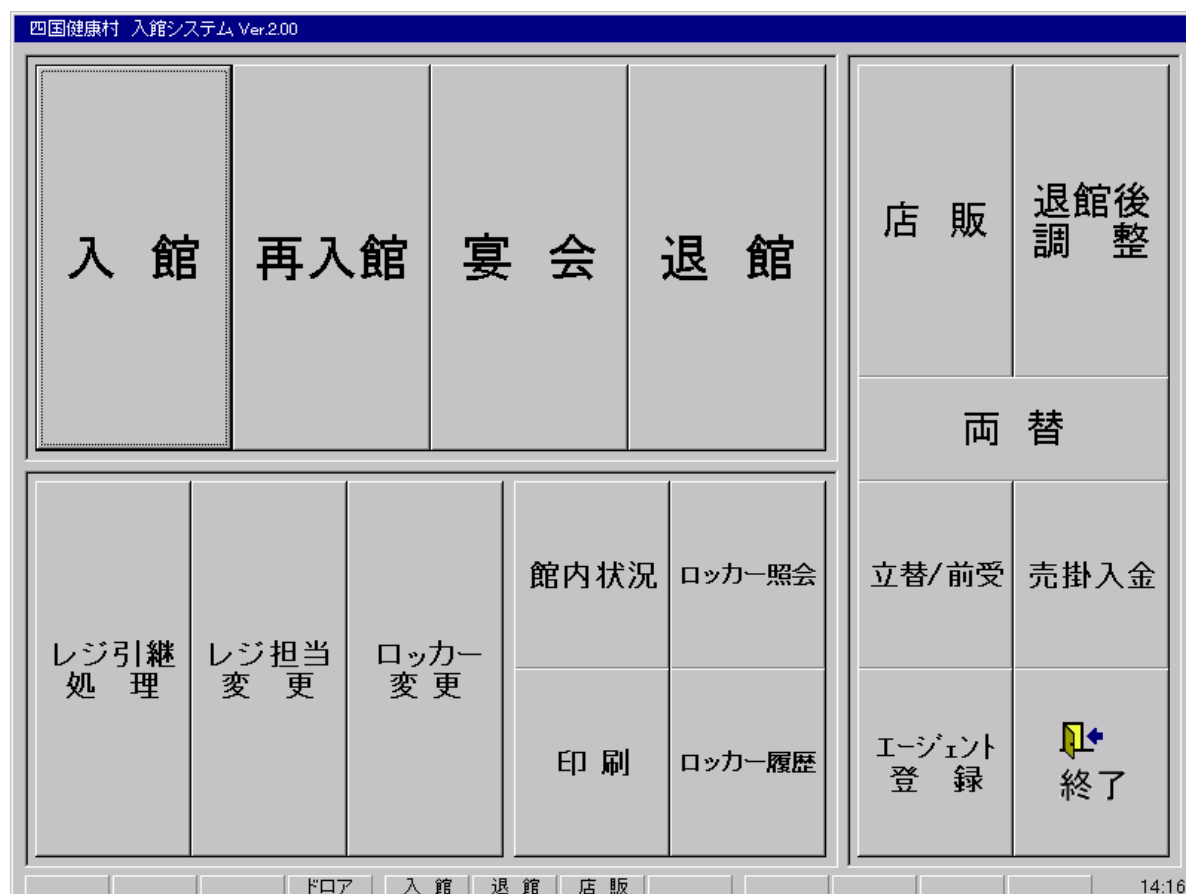
登録 ボタン

クリックすると次の「メインパネル」画面が表示される

終了 ボタン

ボタンを操作することで「初期画面」へ戻る

メインパネル



各ボタンをクリックすることにより、該当する処理を行う

終了 ボタン

「メインパネル」画面を閉じ「初期画面」を開く

終了ボタンは、システムを終了する場合に使用するため新規設置

入館

入館処理を行う際に使用する

入館							1998年09月18日(金)	
ロッカーNo.	入泉区分	名 称	男	女	子供	料金		
1101	0001	一般	♂			1,800		
1101	0001	一般			♀	800		
2101	0001	一般		♀		1,800		
100001		回数券 販売				8,000		
*								

現在ロッカーNo: 2101		人数: 3 1 1 1		12,400			
連 続	入力完了	削除 クリア	OUT 退館	店販	終了	消費税	620
						分割金	
						合 計	13,020
						預かり	
						釣り銭	

ドドア	退 館	店 販	終 了	連 続	入力完了	12:54
-----	-----	-----	-----	-----	------	-------

ロッカー

入力されたデータの桁数により処理を判断する

3桁...入金分割の科目コード

入力後、カーソルは料金へ移動する

4桁...ロッカー

入力後、カーソルは入泉区分に移動する

5桁以上...店販商品

入力後、カーソルは新規行のロッカー へ移動する

但し、5桁の特殊コード(汎用等)を入力した場合は、カーソルは料金へ移動する

先頭行には、ロッカー の入力が必要となる(ロッカー 以外でBeep)

入力されたデータが、存在しないロッカー ・科目コード・商品、未使用でないロッカー 、連続入力でない重複したロッカー である場合はメッセージが表示される
入金分割、店販商品データは直前に入力されたロッカー に対して処理が行われる

入泉区分

ロッカー を入力した時に、4桁の入泉区分コードを入力

入力後、カーソルは新規行のロッカー へ移動する

存在しない入泉区分が入力された場合はメッセージが表示される

名称

該当する入泉区分、入金分割の科目、店販商品の名称が表示される

男・女・子供

入力されたロッカー により自動的に性別等が判断され表示される

ロッカー に連続して同一のロッカー を入力した場合、2回目以降が子供として判断される

大人・子供の変更は、マウスクリックで行う、大人 子供への変更は無条件で行えるが、子供 大人の場合1つのロッカー に複数の大人が存在する変更は行えない(Beep)

料金

該当する入泉区分、入金分割、店販商品の金額が表示される

入金分割または特殊コード(汎用等)の場合は、カーソルが移動し直接入力することができる

入館画面上の数量は常に1で固定となるため、店販商品を複数販売する場合は数量分の入力が必要となる

人数

入力された男、女、子供及びその合計人数が表示される

小計

入力された料金の、入金分割を除く税抜き金額合計が表示される

消費税

入力された料金の消費税区分に応じた消費税が計算され表示される

分割金

入力された入金分割の合計が表示される

合計

(小計 + 消費税 - 分割金) が計算され表示される

預かり

入力完了操作後にユーザーが入力を行う

預かりに0を入力した場合、合計が0またはマイナスである場合を除きロッカーへの充当処理が行われる

合計がマイナス値で預かりに0を入力した場合、入金分割が金券である場合を除き返金を扱うものとして処理が行われる

合計がマイナス値で預かりに0より大きい値を入力した場合または合計が0より大きく預かりに入力された値が合計に満たない場合は処理が中止される(Beep)

釣り銭

預かり入力後に(預かり - 合計) が計算され表示される

但し、入金分割に金券が入力され釣り銭が発生する場合は返金が行われないものとして0が表示される

連続 ボタン

1件以上のロッカー と入泉区分を入力後、ボタンを操作することによりロッカーの入力だけの連続入力を可能とする
入泉区分は、直前に入力された入泉区分が使用される
子供の扱いは、通常の入力と同様
連続していない重複したロッカー は通常入力と同様にチェックを行う(メッセージ)
ボタンを操作後に表示色を変化させ、再度ボタンを操作することで表示色を元に戻し連続機能の解除を行う

入力完了 ボタン

入館データの入力後にボタンを操作することでカーソルを預かりに移動させる
ボタンを操作後に表示色を変化させ、再度ボタンを操作することで表示色を元に戻し、カーソルを新規ロッカー に移動し追加入力を可能とする

削除 ボタン

入力した1行のデータを削除する時に操作する
削除したい行を選択(カーソルを移動)し削除ボタンをクリックすることで処理を行う
但し、削除を行う行が店販商品の充当されているロッカー であり単独の場合は処理が中止される(Beep)

クリア ボタン

入力した全データを削除する時に操作する

退館、店販 ボタン

入館画面を閉じ、該当画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

終了 ボタン

入館画面を閉じ、メインパネル画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

その他の操作等

- ・ 入力済みデータの変更
ロッカー は変更不可、入泉区分の変更は可
店販商品コードと入金分割の科目コードは変更可
特殊コード入力時または入金分割の料金は変更可
- ・ 前データの保持
人数から釣り銭までの各項目は、入館処理が完了しても次の新規入館データが入力されるまではデータを保持し表示される

退館

退館処理を行う際に使用する

退館						1998年09月19日(土)	
ロッカーNo.	入泉区分	名 称	男	女	子供	料金	
1101	0001	一般	♂			0	
1101	0001	一般			♀	0	
2101	0001	一般		♀		3,200	
※							

入力完了	明 細	振替	削除	クリア	人数:	3	1	1	1	3,200
	特別退館	IN 入館	店販	終了	消費税	160				
					地方税					
					合 計	3,360				
					前受金					
					売掛金					
					分割金					
					預かり					
					釣り銭					

ドリア	入 館	店 販	終 了	明 細	入力完了	08:51
-----	-----	-----	-----	-----	------	-------

ロッカー

入力されたデータの桁数により処理を判断する

3桁...入金分割または売掛の科目コード

入力後、カーソルは料金へ移動する

4桁...ロッカー

入力後、カーソルは新規行のロッカー へ移動する

子供が充当されている場合は、人数分の行が表示される

5桁以上...店販商品

入力後、カーソルは新規行のロッカー へ移動する

但し、5桁の特殊コード(汎用等)を入力した場合は、カーソルは料金へ移動する

先頭行には、ロッカー の入力が必須となる(ロッカー 以外の入力でBeep)

入力されたデータが、存在しないロッカー ・科目コード・商品、使用中でないロッカー の場合はメッセージが表示される

入金分割、店販商品は直前に入力されたロッカー に対して処理が行われる

入泉区分

入館時の入泉区分コードが表示される

名称

該当する入泉区分、入金分割または売掛の科目、店販商品の名称が表示される

男・女・子供

入館時の性別が表示される

料金

該当するロッカー に充当され未払いの税抜き金額が表示される

入金分割、売掛または特殊コード(汎用等)の場合は、カーソルが移動し直接入力を行う

退館画面上の数量は常に1で固定となるため、店販商品を複数販売する場合は数量分の入力が必要となる

人数

入力された男、女、子供及びその合計人数が表示される

小計

充当及び入力された料金の、入金分割・売掛を除く税抜き金額合計が表示される

消費税

充当及び入力された料金の消費税区分に応じた消費税が計算され表示される

地方税

充当されている料金及び人数に対する特別地方税が計算され表示される

前受金

充当されている前受金の合計が表示される

売掛金

入力された売掛金の合計が表示される

分割金

入力された入金分割の合計が表示される

合計

(小計 + 消費税 + 地方税 - 売掛金 - 分割金) が計算され表示される

預かり

入力完了操作後にユーザーが入力を行う

合計がマイナス値で預かりに0を入力した場合、入金分割が金券である場合を除き返金を扱うものとして処理が行われる

合計がマイナス値で預かりに0より大きい値を入力した場合または合計が0より大きく預かりに入力された値が合計に満たない場合は処理が中止される(Beep)

釣り銭

預かり入力後に(預かり - 合計) が計算され表示される

但し、入金分割に金券が入力され釣り銭が発生する場合は返金が行われないものとして0が表示される

入力完了 ボタン

退館データの入力後にボタンを操作することでカーソルを預かりに移動させる
ボタンを操作後に表示色を変化させ、再度ボタンを操作することで表示色を元に戻し、カーソルを新規ロッカー に移動し追加入力を可能とする

明細 ボタン

ボタンを操作することで、利用明細 照会 画面が表示される(後述)
ある1つのロッカー の明細を表示するもので、明細を表示したいロッカー を選択(カーソルを移動)しボタンを操作する
カーソルがロッカー にはない場合は処理を中止する(Beep)

特別退館 ボタン

ボタンを操作することで、特別退館画面が表示される(後述)
入力完了ボタンの操作が行われている時のみ画面を表示する
入力完了が操作されていない時は処理を中止する(Beep)

振替 ボタン

ボタンを操作することで、ロッカー振替画面が表示される(後述)
振替処理は子供を対象とするため、子供のロッカー を選択(カーソルを移動)しボタンの操作を行う
カーソルが子供のロッカー にはない場合は処理が中止される(Beep)

削除 ボタン

入力した1行のデータを削除する時に操作する
削除したい行を選択(カーソルを移動)し削除ボタンをクリックすることで処理を行う
但し、削除機能は画面上入力された入金分割、店販商品を削除するものであり、選択された行がロッカー の場合は処理が中止される(Beep)

クリア ボタン

入力した全データを削除する時に操作する

入館、店販 ボタン

退館画面を閉じ、該当画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

終了 ボタン

退館画面を閉じ、メインパネル画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

その他の操作等

- ・ 入力済みデータの変更
ロッカー として入力されたデータは全て変更不可
店販商品、入金分割として入力されたデータは変更可

店販・食販以外のデータにカーソルがある場合は、+ - 調整 画面には何も表示されない

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで画面上のスクロールを行う

明細(集約) ボタン

ボタンをクリックすることで、退館画面で入力された全てのロッカー に対する利用明細 照会(集約)画面が表示される(後述)

終了 ボタン

ボタンを操作することで利用明細 照会 画面を閉じ、退館画面に戻る

+ - 調整 画面

+ - 調整	
ロッカーNo.	2101
商品コード	1000
	生ビール
単 価	500 円
数 量	
+-登録	
 終了	

ロッカー

利用明細 照会 画面で表示されているロッカー が表示される
変更不可

商品コード

利用明細 照会 画面で、店販・食販を選択している場合にコード、名称、単価が表示される
変更可能
入力する商品コードは、4桁で食販、5桁以上で店販と判断される
入力されたコードが存在しない店販・食販であった場合はメッセージが表示される

单価

該当する店販・食販の単価が表示される
変更不可

数量

ユーザーが入力を行う
マイナス数量を入力する場合は、テンキーの「-」(マイナス)を使用する

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで入力したデータの登録を行い、当画面を閉じる
必要項目(コード、数量)の入力が不正な場合は処理を中止する(Beep)

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、利用明細 照会 画面に戻る

利用明細 照会(集約) 画面

退館画面上で入力された全てのロッカーの利用明細が、科目コード、商品(入泉区分、科目、メニュー)コード、単価で集約(グループ化)され一覧表示される
並び順は科目コード、商品コード、単価で昇順
対象となるデータは利用明細(支払・未払を含む)で、退館画面上で入力された店販商品、入金分割、売掛、及び消費税(回収済を除く)または地方税のデータは含まれない(未確定のデータは含まれない)

科目	コード	名 称	数量	単価	金額
▶ 入泉料金	0001	一般	2	1,800	3,600
入泉料金	0001	一般	1	800	800
回数券販売	100001	回数券 販売	1	8,000	8,000
食販料金	1116	ふれあい定食	1	2,200	2,200
食販料金	1000	生ビール	2	500	1,000
消費税		消費税	1	490	490
消費税		消費税	1	130	130

前 頁

次 頁

明 細



 終了

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで画面上のスクロールを行う


明細 ボタン

ボタンをクリックすることで当画面を閉じ、利用明細 照会 画面を開く

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、退館画面に戻る

特別退館 画面

特別退館	
特別退館	
前 頁	振替科目 500
500 入館取消	入館時支払 13,020
501 役員接待	請求額 3,360
502 支配人接待	支払額
503 営業接待	
504 精算ミス	払い戻す場合、その額を『支払額』にマイナス入力して下さい。
505 無飲	
506 イベント経費	登 録
507 強制退館	
次 頁	 終了

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、科目一覧のスクロールを行う

振替科目

直接科目コードを入力するか、科目一覧の中から該当する科目をマウス・クリックすることで科目コードが表示される

入館時支払

支払い済み金額が税込みで表示される
変更不可

請求額

未払い金額が税込みで表示される
変更不可

支払額

ユーザーが入力を行う
入館時支払を返金する場合はマイナス金額の入力を行う
マイナス金額を入力する場合は、テンキーの「-」(マイナス)を使用する

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで特別退館処理を行い当画面を閉じ、退館画面に戻る
(退館画面はクリアされる)
必要項目(振替科目、支払額)の入力が不正な場合は処理を中止する(Beep)
請求額を超える支払額が入力されている場合は処理を中止する(Beep)
支払額に0が入力されている場合は、請求額を振替科目で処理する
支払額にマイナスの値が入力されている場合は、入館時支払額の支払額入力金額と請求額を振替科目で処理する
入館時支払額を超えるマイナスの支払額が入力されている場合は処理を中止する(Beep)

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、退館画面に戻る

ロッカー振替 画面

ロッカー振替		
振替 元	1101	0001 一般 子供
↓		
振替 先		
変 更		 終了

振替 元

退館画面で選択されたロッカー 、入泉区分、入泉区分名が表示される
変更不可

振替 先

振替先のロッカー を、ユーザーが入力を行う
入力されたロッカー が使用中の場合、振替先ロッカー の入泉区分、入泉区分名が表示される
入力されたロッカー が使用中以外の場合はメッセージを表示する

変更 ボタン

ボタンをクリックすることで変更処理を行い当画面を閉じ、退館画面に戻る(退館画面上の該当データは削除される)
必要項目(振替先)の入力が不正な場合は処理を中止する(Beep)

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、退館画面に戻る

店販

店販処理を行う際に使用する

店販					1998年09月19日(土)
商品コード	名 称	数 量	単 価	金 額	
1001020000055	アロエ シャンプー	1	1,500	1,500	
1001020000062	アロエ リンス	1	1,500	1,500	
203	金券入金	1	1,000	1,000	
*					

入力完了	削除	お支払い: 現金			小 計	3,000
		IN 入館	OUT 退館	終了	消費税	150
	分割金				1,000	
	合 計				2,150	
	預かり					
	クリア			釣り銭		

ドドア	入 館	退 館	終 了	入力完了	11:24
-----	-----	-----	-----	------	-------

商品コード

入力されたデータの桁数により処理を判断する

1～2桁...直前に入力されたデータが店販商品であった場合に、直前に入力された店販商品の数量として処理を行う

先頭行または直前に入力されたデータが店販商品以外であった場合は処理を中止する(Beep)

3桁...入金分割の科目コード

入力後、カーソルは単価へ移動する

4桁...充当先のロッカー

入力後お支払い項目に該当ロッカー を表示し、入力されたロッカーは削除される

5桁以上...店販商品コード

入力後、カーソルは新規行の商品コードへ移動する

但し、5桁の特殊コード(汎用等)を入力した場合は、カーソルは単価へ移動する

数量のデフォルトは1で、単価、金額が表示される

入力されたデータが、存在しないロッカー・科目コード・店販商品、使用中でないロッカー である場合はメッセージが表示される

名称

該当する店販商品、入金分割の科目の名称が表示される

数量

カーソルを数量に移動し変更することが可能

商品コード上で数量を入力する場合は2桁の入力制限があるため99までの数量しか入力することができないが、直接入力する場合は100以上の数量入力が可能

マイナスの数量を入力した場合は、返品として扱われる

但し、該当するデータが入金分割または5桁の特殊コード(汎用等)である場合の数量は1で固定とし変更は行えない(Beep)

単価

該当する店販商品の単価が表示される

入金分割または特殊コード(汎用等)の場合は、カーソルが移動し直接入力することが可能

金額

(数量×単価)が計算され表示される

変更不可

お支払い

デフォルトは「現金」、ロッカー が入力された時に該当ロッカー が表示される

ロッカー は何度でも入力することが可能で、最後に入力されたロッカー が充当の対象となる

小計

入金分割を除く税抜き金額合計が表示される

消費税

入力された金額の消費税区分に応じた消費税が計算され表示される

分割金

入力された入金分割の合計が表示される

合計

(小計+消費税-分割金)が計算され表示される

預かり

入力完了操作後にユーザーが入力を行う

ロッカー の入力があり預かりに0を入力した場合、合計がマイナスである場合を除きロッカー への充当処理が行われる

合計がマイナス値で預かりに0を入力した場合はロッカー の入力があっても、入金分割が金券である場合を除き返金を扱うものとして処理が行われる

合計が0以上で預かりに0以上を入力した場合は、ロッカー の入力があっても現金扱いとして処理が行われる

合計がマイナス値で預かりに0より大きい値を入力した場合、合計が0より大きく預かりに入力された値が合計に満たない場合は処理が中止される(Beep)

釣り銭

預かり入力後に(預かり - 合計)が計算され表示される
但し、入金分割に金券が入力され釣り銭が発生する場合は返金が行われないものとして0が表示される

入力完了 ボタン

店販データの入力後にボタンを操作することでカーソルを預かりに移動させる
ボタンを操作後に表示色を変化させ、再度ボタンを操作することで表示色を元に戻し、カーソルを新規商品コードに移動し追加入力を可能とする

削除 ボタン

入力した1行のデータを削除する時に操作する
削除したい行にカーソルを移動させ削除ボタンをクリックすることで処理を行う

クリア ボタン

入力した全データを削除する時に操作する

入館、退館 ボタン

店販画面を閉じ、該当画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

終了 ボタン

店販画面を閉じ、メインパネル画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

再入館

再入館処理を行う際に使用する

再入館							1998年09月19日(土)		
ロッカーNo.	入泉区分	名 称	男	女	子供	利用料金	再入館料	小計	
1101	0001	一般	♂			0	1,800	1,800	
1101	0001	一般			♂	0	800	800	
2101	0001	一般		♀		0	1,800	1,800	
※									

人数: 3 1 1 1 0						4,400	4,400
入力完了	明 細	削除		クリア		消費税	220
		IN 入 館	OUT 退 館	店販	終了	地方税	
						分割金	
						合 計	4,620
						預かり	
						釣り銭	

ドドア	入 館	退 館	店 販	終 了	明 細	入力完了	11:32
-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-------

ロッカー

入力されたデータの桁数により処理を判断する

3桁...入金分割の科目コード

入力後、カーソルは小計へ移動する

4桁...ロッカー

入力後、カーソルは新規行のロッカー へ移動する

子供が充当されている場合は、人数分の行が表示される

先頭行には、ロッカー の入力が必須となる(ロッカー 以外の入力でBeep)

入力されたデータが、存在しないロッカー ・科目コード、使用中でないロッカーま

たは再入館対象ロッカーでないロッカー の場合はメッセージが表示される

入金分割データは直前に入力されたロッカー に対して処理が行われる

入泉区分

デフォルトで入館時(連泊の場合は前回再入館時)の入泉区分コードが表示される

変更する場合は、該当項目にカーソルを移動し入泉区分コードを入力する

名称

該当する入泉区分、入金分割の科目の名称が表示される

男・女・子供

入館時の性別が表示される

利用料金

該当するロッカー に充当され未払いの税抜き金額が表示される

再入館料

デフォルトで入館時(連泊の場合は前回再入館時)の入泉料金が表示される
入泉区分を変更した場合、該当する入泉料金が表示される

小計

該当するロッカー の(利用料金 + 再入館料)が計算され表示される
入金分割の場合は、カーソルが移動し直接入力することができる(数量1で固定)

人数

入力された男、女、子供及びその合計人数が表示される

各小計

利用料金、再入館料、小計の合計が計算され表示される

消費税

充当及び入力された料金の消費税区分に応じた消費税が計算され表示される

地方税

充当されている料金及び人数に対する特別地方税が計算され表示される

分割金

入力された入金分割の合計が表示される

合計

(小計 + 消費税 + 地方税 - 分割金)が計算され表示される

預かり

入力完了操作後にユーザーが入力を行う
預かりに0を入力した場合、合計が0またはマイナスである場合を除きロッカーへの充当処理が行われる
合計がマイナス値で預かりに0を入力した場合、入金分割が金券である場合を除き返金を扱うものとして処理が行われる
合計がマイナス値で預かりに0より大きい値を入力した場合または合計が0より大きく預かりに入力された値が合計に満たない場合は処理が中止される(Beep)

釣り銭

預かり入力後に(預かり - 合計)が計算され表示される
但し、入金分割に金券が入力され釣り銭が発生する場合は返金が行われないものとして0が表示される

入力完了 ボタン

退館データの入力後にボタンを操作することでカーソルを預かりに移動させる
ボタンを操作後に表示色を変化させ、再度ボタンを操作することで表示色を元に戻し、カーソルを新規ロッカー に移動し追加入力を可能とする

明細 ボタン

ボタンを操作することで、利用明細 照会 画面が表示される
画面レイアウト、仕様等は退館画面と同様

削除 ボタン

入力した1行のデータを削除する時に操作する
削除したい行を選択(カーソルを移動)し削除ボタンをクリックすることで処理を行う
但し、削除機能は画面上入力された入金分割を削除するものであり、対象がロッカー の場合は処理が中止される(Beep)

クリア ボタン

入力した全データを削除する時に操作する

入館、退館、店販 ボタン

再入館画面を閉じ、該当画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

終了 ボタン

再入館画面を閉じ、メインパネル画面を表示する
何らかのデータが入力されている場合はクリア処理を行う

その他の操作等

- ・ 入力済みデータの変更
ロッカー として入力されたデータは全て変更不可
入金分割として入力されたデータは変更可
- ・ 前データの保持
人数から釣り銭までの各項目は、再入館処理が完了しても次の新規再入館データが入力されるまではデータを保持し表示される

宴会

宴会一覧 画面

メインパネルの宴会ボタンをクリックすることで表示される

宴会一覧

1998年09月19日(土)

宴会No	日付	時間	団体名	男	女	子供	入泉	
▶ 5213	09/19	11:30~	井川町コウシン会	15	0	0	宴会入館	予約中
5212	09/19	11:30~ 15:00	板野郡会長会	34	0	0	宴会入館	入館済
5211	09/19	12:00~ 15:00	青木自治会	30	0	0	宴会入館	予約中

前 頁

次 頁

ロッカー
入 力

ロッカー
一 覧 印 刷

登 録


終了

当画面を開いた日を含め、それ以前の進捗区分が 0:予約中、1:入館済 のデータが一覧の対象となる

退館した宴会団体または団体(予約)テーブルでキャンセルを設定した宴会団体は一覧の対象とならない

並び順は、日付、開始時間、宴会 で昇順

宴会

該当する宴会団体の宴会 (5000番台)

日付

該当団体の宴会日付

時間

該当団体の宴会開始時間から終了時間

団体(予約)テーブルに入力のないものは表示されない

団体名

該当団体の団体名

男・女・子供

進捗区分が 0:予約中 の場合は団体(予約)テーブルに入力されている予定人員、進捗区分が 1:入館済 の場合は宴会(入泉料金登録)画面で登録した人数が表示される

入泉

団体(予約)テーブルに入力されている入泉区分名が表示される

進捗区分

該当団体の進捗状況が表示される

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで画面上のスクロールを行う

ロッカー入力 ボタン

ボタンをクリックすることで、宴会団体に対する個人ロッカーの予約登録を行う 宴会(個人ロッカー登録)画面が表示される(後述)

予約登録を行う宴会団体を選択(カーソルを移動)しボタンをクリックする
進捗区分が 0:予約中 の時のみ操作可能(それ以外でBeep)

ロッカー一覧印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで、予約登録を行った個人ロッカーの一覧印刷を行う
一覧印刷を行う宴会団体を選択(カーソルを移動)しボタンをクリックする

進捗区分が 0:予約中 の時のみ操作可能(それ以外でBeep)
個人ロッカーの登録が存在しない場合はメッセージを表示する

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで、宴会団体に対する入泉料金の登録を行う 宴会(入泉料金登録)画面が表示される(後述)

登録を行う宴会団体を選択(カーソルを移動)しボタンをクリックする

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、メインパネルに戻る

宴会(個人ロッカー登録) 画面

宴会団体に対する個人ロッカーの予約登録を行う画面

下図は、6コの個人ロッカーを登録したサンプル

宴会(個人ロッカー登録)			
	ロッカーNo.	男	女
	1601	♂	
	1602	♂	
	1603	♂	
	2603		♀
	2604		♀
	2605		♀
*			

宴会<個人ロッカー登録>
この画面で入力したロッカーの入泉区分は『0005 宴会入館』です
宴会No. 5213
団体名 井川町コウシン会

前 頁 次 頁

ク リ ア 削 除

登 録 終了

人数: 6 3 3

宴会、団体名

宴会一覧画面で選択した宴会 と団体名が表示される

ロッカー

予約登録を行うロッカー を入力する

重複したロッカー または未使用でないロッカー を入力した場合はメッセージが表示される

人数

入力されたロッカーの男女及びその合計人数が表示される

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで画面上のスクロールを行う

クリア ボタン

ボタンをクリックすることで、入力されたロッカーのクリア(全削除)処理を行う

削除 ボタン

ボタンをクリックすることで、選択された1件のロッカーの削除を行う
削除を行うロッカーを選択(カーソルを移動)しボタンをクリックする

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで入力されたロッカーの予約登録処理を行い、当画面を
閉じ宴会一覧画面に戻る
登録されたロッカーはロック状況が「宴会予約中」となる

終了 ボタン

ボタンを操作することで当画面を閉じ、宴会一覧画面に戻る
入力されたロッカーが存在する場合はクリア処理を行う

当画面では、常に個人ロッカーの予約登録の追加を行う

例えば、1度個人ロッカーの予約登録を行った後に再度当画面を開いた時、個人ロッカーの追加登録は行えるが登録済ロッカーの変更・削除は行えない

宴会(入泉料金登録) 画面

宴会団体に対する入泉料金の登録を行う画面

下図は、登録後に再度追加登録を行おうとしているサンプル

宴会 (入泉料金登録)						
宴会No.		5212 板野郡会長会				
入泉区分		男	女	子供	追 加	
501	コンパニオン入館	0	2	0		
コード	入泉区分名	男	女	子供	料金	
500	宴会コース入館料	34	0	0	40,800	登録済
登録済人数		34	34	0	0	
合 計		34	34	0	0	40,800
前 頁		次 頁		削 除		ク リ ア
登 録		終了				

宴会 、団体名

宴会一覧画面で選択した宴会 と団体名が表示される

入泉区分(表上)

入泉料金の登録を行うために入泉区分を入力する

該当する入泉区分名を表示し、男人数項目へカーソルは移動される

存在しない入泉区分を入力した場合は処理を中止する(Beep)

男、女、子供(表上)

入泉料金の登録を行うために人数を入力する

追加 ボタン

入力を行った入泉区分、人数を確認しボタンをクリックすることで表への追加処理を行う

料金、合計人数が計算され表示される

入泉料金登録一覧(表)

追加処理を行った入泉料金の一覧が表示される

当画面で登録を行った後、再度画面を開いた時は登録済データも表示され表右端に登録済と表示される

宴会団体が退館するまでは、入泉料金の追加登録が可能

但し、登録済データは参照のみ可能で変更・削除は不可

一度登録された入泉料金の変更は、人数をマイナスで入力しデータを追加・登録することで行う

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで画面上のスクロールを行う

クリア ボタン

ボタンをクリックすることで、入力された入泉料金のクリア(全削除)処理を行う

但し、登録処理前の追加された入泉料金を対象とし、登録済データは削除されない

削除 ボタン

ボタンをクリックすることで、選択された1件の入泉料金の削除を行う

削除を行う入泉料金を選択(カーソルを移動)しボタンをクリックする

但し、登録処理前の追加された入泉料金を対象とし、登録済データは削除されない(Beep)

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで追加された(一覧表示されている)入泉料金の登録処理を行う

該当団体に対する初めての登録処理の場合は、同時に予約登録されている個人ロッカーを使用中に変更し、宴会団体の入館処理を行う

2回目以降の登録の場合は、該当宴会の利用明細に追加された入泉料金を充当する

登録処理後は、当画面を閉じ宴会一覧画面に戻る

終了 ボタン


ボタンを操作することで当画面を閉じ、宴会一覧画面に戻る

追加された入泉料金のデータが存在しても登録処理を行わずに画面を閉じるため、入力された追加データは破棄される

レジ引継処理

レジ上げを行う際に使用する

レジ引継処理				
レジの引継交替をします				
レジNo	1			
日 時	1998/09/22 07:43			
担当者	123	健康 太郎		
割引券	J012501	～	J013100	
		～		
		～		
引継担当				
釣り銭	150,000 円			
割引券	J13101			

登 録	明細発行	再発行	随時発行	 終了
-----	------	-----	------	---

レジ

該当するレジ が表示される
変更不可

日時

現在の日付・時間が表示される
変更不可

担当者

現在、レジを使用している担当者コード、名称が表示される
変更不可

割引券

レジ上げ時に、使用した割引券の開始・終了番号を入力する
開始番号は、レジ交替時に入力された番号が表示される
アルファベットは、小文字で入力しても自動的に大文字変換される
最大3行の割引券使用番号が入力可能

引継担当

レジ上げ後に、引継ぎを行う担当者のコードを入力する
入力後、該当する担当者名称が表示される
存在しない担当者コードが入力された場合は処理を中止する (Beep)

釣り銭

デフォルトで、マスター登録されている釣り銭額が表示される
必要に応じて変更を行う

割引券(引継担当)

引継担当者が使用する割引券の開始番号を入力する
デフォルトで、前担当者が入力した終了番号に1を加算した番号が表示される
必要に応じて変更を行う
アルファベットは、小文字で入力しても自動的に大文字変換される

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ処理を行いレジ上げ明細が印刷される
前担当者の明細発行が行われていない場合、処理を中止しメッセージを表示する

明細発行 ボタン

ボタンをクリックすることで、前担当者のレジ明細(控え用)の印刷を行う
レジ上げ処理後から次のレジ上げまでの間であれば、任意に印刷が可能

再発行 ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ明細の再発行(印刷)を行う
前担当者のレジ上げ明細データは当画面を閉じるまで保持されるが、当画面を終了ボタンで閉じた後は引継担当が使用するためクリアされる
前担当者は、レジ上げ明細が印刷されたことを確認し終了ボタンをクリックすることでレジ引継処理が完了することになる

随時発行 ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ明細の印刷を行う
現在レジを使用している担当者の現時点までのレジ上げ明細を印刷するもので、印刷以外の処理は行われない

終了 ボタン

ボタンをクリックすることで終了処理を行うが引継担当の入力により処理が異なる
引継担当の入力がある場合、当画面を閉じメインパネルに戻る
引継担当の入力がない場合は当日が休館日であると判断し、レジ明細(控え用)が発行されているかどうかのチェックを行う
明細が発行されていない場合は、処理を中止しメッセージを表示する
明細が発行されている場合は、当画面を閉じ初期画面に戻る

レジ担当変更


一時的にレジ担当を変更する際に使用する

レジ担当変更

レジ担当を一時的に交替をします

レジ№	1
日時	1998/09/21 17:30
担当者	123 健康 太郎
引継担当	<input type="text"/>

変更


終了

レジ

該当するレジが表示される
変更不可

日時

現在の日付・時間が表示される
変更不可

担当者

現在、レジを使用している担当者コード、名称が表示される
変更不可

引継担当

変更する担当者のコードを入力する
入力後、該当する担当者名称が表示される
存在しない担当者コードが入力された場合は処理を中止する(Beep)

変更 ボタン


ボタンをクリックすることで、レジ担当変更処理を行う
当画面を閉じ、メインパネルに戻る

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ、メインパネルに戻る

ロッカー変更

ロッカーのロック処理、ロッカー変更等に使用する

ロッカー変更			
変更前ロッカーNo.	1101	使用中	
↓			
変更後ロッカーNo.	1201	ロック中	紛失等ロック
紛失 処理	ロック解除	紛失等ロック 印刷	
変更 処理	ロック	紛失等ロック 表示	
		 終了	

変更前ロッカー

これから処理を行うロッカー の入力を行う

入力後、該当ロッカー の状況区分、ロック状況が表示される

存在しないロッカー を入力した場合はメッセージが表示される

表示される状況区分、ロック状況は次の通り

状況区分: 未使用、使用中、ロック中、排他ロック、宴会予約中

ロック状況: 紛失等ロック、再入館ロック、一時ロック

(ロックされていない場合は何も表示されない)

変更後ロッカー

これから処理を行う、処理先ロッカー の入力を行う

これから行う処理が、紛失または変更の場合に入力が必要となる

入力後、該当ロッカー の状況区分、ロック状況が表示される

存在しないロッカー を入力した場合はメッセージが表示される

紛失処理 ボタン

ボタンをクリックすることで紛失処理を行う

変更前ロッカー 及び変更後ロッカー が未入力または入力が不正な場合は処理を中止しメッセージが表示される

紛失処理とは、変更前ロッカー から変更後ロッカー へロッカー変更を行い、変更前ロッカー に紛失等ロックをかけ、変更後ロッカー に対し紛失料の明細を付加することを言う

変更処理 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロッカー変更処理を行う

変更前ロッカー 及び変更後ロッカー が未入力または入力が不正な場合は処理を中止しメッセージが表示される

変更処理とは、変更前ロッカー から変更後ロッカー に対し利用明細の移動等を行い、変更前ロッカー を未使用にすることを言う

ロック解除 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロック解除処理を行う

変更前ロッカー が未入力または入力が不正な場合は処理を中止しメッセージが表示される

入力された変更前ロッカー のロック状況が、紛失等ロックの場合は未使用ロッカーにし、再入館ロックまたは一時ロックの場合は使用中ロッカーにする

ロック ボタン

ボタンをクリックすることで、ロック処理を行う

変更前ロッカー が未入力または入力が不正な場合は処理を中止しメッセージが表示される

入力された変更前ロッカー の状況区分が、未使用ロッカーの場合は紛失等ロックをかけ、使用中の場合は一時ロックをかける

紛失等ロック印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロックがかけられているロッカーの一覧印刷を行う
対象は、紛失等ロックまたは一時ロックがかけられているロッカーとする

紛失等ロック表示 ボタン

ボタンをクリックすることで、紛失等ロック一覧 画面が表示される(後述)

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ、メインパネルに戻る

紛失等ロッカー一覧 画面

紛失等ロッカー一覧			
	ロッカーNo	ロック状態	ロック日時
▶	1305	紛失等ロック	1998/02/15 14:25
	1602	紛失等ロック	1998/07/20 10:22
	2105	一時ロック	1998/07/25 15:21
	2601	一時ロック	1998/07/25 13:02

紛失等ロック
一覧

前 頁

次 頁


終了

現在、紛失等ロックまたは一時ロックがかけられているロッカー一覧が表示される
並び順は、ロッカー 番号で昇順

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧のスクロールを行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じロッカー変更画面に戻る

館内状況

館内の入退在館人数等の一覧が表示される

館内状況


1998/09/22 07:56:00 現在

	男	女	子供	合計
連泊者数	1,234	1,234	1,234	1,234
入館者数	1,234	1,234	1,234	1,234
退館者数	1,234	1,234	1,234	1,234
在館者数	1,234	1,234	1,234	1,234

	使用中	ロック	未使用	使用中	ロック	未使用
男性	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234
女性	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234	1,234

(3000番台)

退館数 調整


終了

当画面を開いた時点での、入退在館人数の一覧が表示される

入退在館人数の下、男女別ロッカー状況別ロッカー数一覧は画面左がロッカー 1000
及び2000番台を、画面右がロッカー 3000番台を表示する

退館数調整 ボタン

ボタンをクリックすることで、退館数調整 画面が表示される(後述)

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

退館数調整 画面

退館者数の + - 調整を行う際に使用します

退館数 調整		
現在時刻:		14時03分
現在の時間帯で退館者数の +-調整を行います		
男	女	子供
0	0	0
+-登録		 終了

現在時刻

当画面を開いた時の時刻が表示される

変更不可

男、女、子供

+ - 調整を行う人数を入力する

マイナスを入力する場合は、テンキーの「マイナス」を使用する

+ - 登録 ボタン


ボタンをクリックすることで、現在時刻の時間帯に入力された人数で退館者数の調整処理を行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ館内状況画面に戻る

一覧印刷

メインパネルの印刷ボタンをクリックすることで、次の一覧印刷画面が表示される
各種集計一覧の印刷または画面表示を行う際に使用する

一覧印刷	
レジモニター印刷	伝票再発行
再入館必要者 印刷	再入館必要者 表示
連泊者 印刷	連泊者 表示
<div> 終了</div>	

レジモニター印刷 ボタン

ボタンをクリックすることでレジモニターの印刷を行う
一覧の対象は、該当レジで過去30分間に処理された全ての処理内容

伝票再発行 ボタン

ボタンをクリックすることで伝票の再発行印刷を行う
対象は、レジ上げ明細及び各種経理提出用の印刷を除く、直前に印刷された顧客
に対する伝票

再入館必要者印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで再入館必要者のロッカー 一覧印刷を行う
日時処理以前でも印刷を可能とする
該当するデータが存在しない場合はメッセージが表示される

再入館必要者表示 ボタン

ボタンをクリックすることで再入館必要者一覧画面が表示される(後述)
日時処理以前でも表示を可能とする
該当するデータが存在しない場合はメッセージが表示される

連泊者印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで連泊者のロッカー 一覧印刷を行う
一覧の対象は、2連泊以上の連泊者ロッカー
連泊数は、日時処理で加算される
該当するデータが存在しない場合はメッセージが表示される

連泊者表示 ボタン

ボタンをクリックすることで連泊者一覧画面が表示される(後述)
該当するデータが存在しない場合はメッセージが表示される

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

再入館必要者一覧 画面

再入館対象者の一覧が表示される

再入館 必要者 一覧			
ロッカーNo	入館日時	入館区分	名称
▶ 1305	1998/09/21 14:25	0001	一般
1602	1998/09/21 10:22	0002	回数券入館
2105	1998/09/22 04:25	0001	一般
2601	1998/09/21 13:02	0011	業者入館

再入館必要者
一 覧

対象ロッカー数
4

前 頁

次 頁

 終了

並び順は、ロッカー 昇順

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧のスクロールを行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ一覧印刷画面に戻る

連泊者一覧 画面

2連泊以上を対象とした連泊者の一覧が表示される


連泊者 一覧					
	連泊数	ロッカー No.	入館日時	入館区分	名称
▶	5	2105	1998/09/17 14:25	0001	一般
	3	1602	1998/09/19 10:22	0002	回数券入館
	2	1305	1998/09/20 14:25	0001	一般
	2	2601	1998/09/20 13:02	0011	業者入館

連泊者
一 覧

2連泊以上対象

前 頁

次 頁


終了

並び順は、連泊数の降順、ロッカー で昇順
一覧の入館日時は、再入館日時ではなく入館日時

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧のスクロールを行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ一覧印刷画面に戻る

ロッカー照会

メインパネルのロッカー照会ボタンをクリックすることで、次のロッカー照会画面が表示される

ロッカー照会

ロッカーNo1101

状況使用中

連泊0

入館区分	男	女	子供	入館日時	退館日時
▶ 一般	1	0	1	09/23 16:12	
回数券	1	0	0	09/23 11:35	09/23 15:45
一般	1	0	1	09/23 09:20	09/23 11:15

前 頁

次 頁

精算済金額1,890

ご利用金額3,200

立替金額0

割増金額0

消費税160


前受金0

利用請求額3,360

グループ照会

グループ変更

明細 表示


終了

照会を行うロッカー の入力により、画面上に該当ロッカー のデータが表示される
一覧表には該当ロッカー の履歴データが表示される(入館日時で降順)
一覧表示データは、日時処理後の履歴または日時処理以前であっても入館時グループ
が全員退館していないデータを対象とする
(日時処理で、入館時グループ内ロッカーが全員退館しているかどうかをチェックし退館し
ている場合は入館時グループデータの破棄を行う)
画面上の金額項目及び明細表示ボタンで表示される利用明細は該当ロッカーが使用中
である場合に表示を行い、それ以前の(退館済)ロッカーに対するデータはロッカー履歴
画面で照会を行う

ロッカー

照会を行うロッカー の入力を行う
存在しないロッカー を入力した場合は処理を中止する(Beep)

状況

入力されたロッカー の状況区分名及びロックがかかっている場合はロック状況
名が表示される

連泊

入力されたロッカー が使用中である場合、該当ロッカーの連泊数が表示される

入泉区分

該当ロッカー の使用履歴が一覧表示され、入泉区分名が表示される
1つのロッカーに複数人充当されている場合は、先頭(通常は大人)の入泉区分名が表示される

男、女、子供

充当されている人員が表示される

入館日時、退館日時

各々の日時が表示される
使用中のロッカーの退館日時は表示されない

精算済金額～利用請求額

入力されたロッカー が使用中である場合、当画面を開いた時点での該当ロッカーの各金額が表示される

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧表示部分のスクロールを行う

グループ照会 ボタン

ボタンをクリックすることで、グループ照会画面が表示される(後述)
一覧からデータを選択(カーソルを移動)し、ボタンのクリックを行う

グループ変更 ボタン

ボタンをクリックすることで、グループ変更画面が表示される(後述)
入力されたロッカーが使用中の場合にボタン操作を可能とする(Beep)

明細表示 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロッカー照会利用明細画面が表示される(後述)
入力されたロッカーが使用中の場合にボタン操作を可能とする(Beep)

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

グループ照会 画面

ロッカー照会画面のグループ照会ボタンをクリックすることで、該当ロッカーの入館時グループ一覧が表示される

グループ 照会									
ロッカーNo		状況		使用中		連泊		0	
ロッカーNo	入館区分	男	女	子供	入館日時	退館日時			
▶ 1021	回数券	1	0	0	09/23 16:12	09/23 17:45	退館		
1101	一般	1	0	1	09/23 16:12				
1201	一般	1	0	0	09/23 16:12				
2301	一般	0	1	1	09/23 16:12				

前 頁 次 頁 利用明細 印 刷  終了

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧部分のスクロールを行う

利用明細 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロッカー照会利用明細画面が表示される(後述)
一覧からデータを選択(カーソルを移動)し、ボタンのクリックを行う
該当するロッカーが使用中の時のみ操作を可能とする(Beep)

印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで、グループ利用明細印刷を行う
但し、一覧に表示されているロッカーの内使用中であるロッカーを対象とする
一覧のロッカーが全て退館している場合は処理を中止する(Beep)

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じロッカー照会画面に戻る

グループ変更 画面

ロッカー照会画面のグループ変更ボタンをクリックすることで、次のグループ変更画面が表示される

グループ 変更

変更 元 1101 0001 一般

↓

変更 先

変 更 終了

変更 元

ロッカー照会画面で入力されたロッカー 及び入泉区分が表示される
変更不可

変更 先

変更先ロッカー の入力を行う
入力後、該当ロッカー の入泉区分が表示される
存在しないロッカー または不正なロッカー を入力した場合は処理を中止しメッセージが表示される

変更 ボタン

ボタンをクリックすることで、変更元ロッカーのグループ を変更先ロッカーのグループ へ変更処理を行い、当画面を閉じロッカー照会画面に戻る

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じロッカー照会画面に戻る

ロッカー照会 利用明細 画面

ロッカー照会画面の明細表示ボタンまたはグループ照会画面の利用明細ボタンをクリックすることで、次のロッカー照会利用明細画面が表示される

ロッカー照会 利用明細							
ロッカーNo.	1101	状況	使用中	連泊	0		
		入館	09/23 16:12	退館			
日時	科目	名 称	数量	単価	金額	回 収	
09/23 16:12	入泉料金	一般	1	1,800	1,800	回収済	
09/23 16:12	入泉料金	一般	1	800	800	回収済	
09/23 16:12	消費税	消費税	1	130	130	回収済	
09/23 17:20	食販	生ビール	2	500	1,000		
09/23 17:20	食販	ふれあい定食	1	2,200	2,200		
未精算金額						3,200	
前 頁		次 頁		+-調整		印刷	
						終了	

画面上部には、対象となるロッカー の状況等が表示される
一覧部分には、利用明細が日時、科目コード、商品コードの昇順で表示される

未精算金額

表示された利用明細の内、未回収の税抜金額合計が計算され表示される

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧部分のスクロールを行う

+ - 調整 ボタン

ボタンをクリックすることで、+ - 調整画面が表示される
一覧からデータを選択(カーソルを移動)し、ボタンのクリックを行う
画面レイアウト、操作仕様等は退館画面の+ - 調整画面と同様

印刷 ボタン

ボタンをクリックすることで利用明細印刷を行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じ操作元画面に戻る

ロッカー履歴

メインパネルのロッカー履歴ボタンをクリックすることで、次のロッカー履歴画面が表示される

ロッカー履歴		
検索ロッカーNo. 1101		
入館日時	退館日時	入泉区分
▶ 1998/09/23(水) 16:12	1998/09/23(水) 18:35	一般
1998/09/23(水) 14:23	1998/09/23(水) 15:35	一般
1998/09/23(水) 09:29	1998/09/23(水) 13:18	回数券
1998/09/22(火) 11:53	1998/09/22(火) 17:15	割引券
1998/09/21(月) 15:33	1998/09/21(月) 22:53	回数券
1998/09/21(月) 10:05	1998/09/21(月) 13:26	一般
1998/09/20(日) 15:58	1998/09/20(日) 21:22	割引券
1998/09/20(日) 06:23	1998/09/20(日) 13:02	一般
1998/09/18(金) 10:56	1998/09/18(金) 18:56	一般
1998/09/17(木) 16:23	1998/09/17(木) 20:12	一般

前 頁

次 頁

利用明細

 終了

照会を行うロッカー の入力により、画面上に該当ロッカー の履歴データが表示される
(入館日時で降順)

一覧表の入泉区分には、1つのロッカーに複数人充当されている場合に先頭(通常は大人)の入泉区分名が表示される

検索ロッカー

照会を行うロッカー の入力を行う

存在しないロッカー を入力した場合は処理を中止する(Beep)

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧表示部分のスクロールを行う

利用明細 ボタン

ボタンをクリックすることで、ロッカー履歴利用明細画面が表示される(後述)

一覧からデータを選択(カーソルを移動)し、ボタンのクリックを行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

ロッカー履歴 利用明細 画面

ロッカー履歴 利用明細						
ロッカーNo.	1101	入館	1998/09/23(水) 16:12	退館	1998/09/23(水) 18:35	
ロッカーNo.	日時	科目	名 称	数量	単価	金額
▶ 1101	09/23 16:12	入泉料金	一般	1	1,800	1,800
1101	09/23 16:12	入泉料金	一般	1	800	800
1101	09/23 16:12	消費税	消費税	1	130	130
1101	09/23 17:20	食販	生ビール	2	500	1,000
1101	09/23 17:20	食販	ふれあい定食	1	2,200	2,200
1101	09/23 18:35	消費税	消費税	1	160	160
2101	09/23 16:12	入泉料金	一般	1	1,800	1,800
2101	09/23 16:12	消費税	消費税	1	90	90
合計						7,980

前 頁
次 頁
印 刷
終了

該当ロッカー の利用明細が一覧表示される

ロッカー履歴の利用明細照会は、該当ロッカー の精算ベースで照会が行われるため同時に精算された他ロッカー の利用明細も表示される

並び順は、ロッカー 、日時、科目コード、商品コードで昇順

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、一覧表示部分のスクロールを行う

印刷 ボタン


ボタンをクリックすることで、利用明細の印刷を行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じロッカー履歴画面に戻る

退館後調整

メインパネルの退館後調整ボタンをクリックすることで、次の退館後調整画面が表示される

退館後調整			
商品コード	100001		
回数券販売			
数量	1	単価	8,000
 終了		小計	8,000
		消費税	400
		合計	8,400
		預かり	
		釣り銭	

商品コード

商品またはメニューコードの入力を行う

入力されたコードの桁数により、4桁でメニュー（食販）、5桁以上で商品（店販）コードと判断する

存在しないコードを入力した場合は、処理を中止しメッセージが表示される
入力後、該当する商品（メニュー）名及び単価が表示される

数量

数量の入力を行う

マイナスの数量を入力する場合は、テンキーの「-」を使用する

単価～合計

入力された商品コード及び数量から、各項目が計算され表示される
変更不可

預かり

預かり金額の入力を行う

合計が0より大きく預かりが合計に満たない場合、処理を中止する（Beep）

合計がマイナスで預かりが0でない場合、処理を中止する（Beep）

入力後、退館調整処理が行われ預かり及び釣り銭以外の項目がクリアされる
預かり及び釣り銭の内容は、新規に商品コードが入力されるまで保持される

釣り銭


預かりの入力後に、（預かり - 合計）を計算し表示される

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

立替 / 前受

メインパネルの立替 / 前受ボタンをクリックすることで、次の立替 / 前受画面が表示される

立替 / 前受			
立て替え		前 受	
ロッカーNo.	1101		
金 額	1,000	現在金額	0
登 録		 終了	

立て替え、前受 ボタン

デフォルトは立て替え

ボタンをクリックすることにより、クリックされたボタンの背景色を変化させる
背景色を変化しているボタンが、これから処理を行う科目となる

ロッカー

ロッカー の入力を行う

存在しないロッカー または不正なロッカー を入力した場合は、処理を中止し
メッセージが表示される

金額

登録する金額の入力を行う

金額が0またはマイナスの場合は処理を中止しメッセージが表示される

現在金額

ロッカー の入力後、現在充当されている金額合計が表示される
変更不可


登録 ボタン

ボタンをクリックすることで、立替または前受の登録処理が行われる

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

売掛入金 画面

売掛入金	
売掛入金登録	
売掛管理No.	127-1
売掛日付	1998/08/07
顧客名	株式会社 × × × ×
住 所	
電話番号	
金 額	132,000
入金方法	210
預り金	
釣り銭	
前 頁	
201 クレジット 202 クーポン券 203 金券入金 204 小切手入金 210 売掛入金	
次 頁	
登 録	
 終了	

売掛管理 ～金額

売掛一覧画面で選択された売掛データの内容が表示される
変更不可

入金方法

デフォルトは 210 売掛入金
直接科目コードを入力するか、画面右の科目一覧をマウスクリックすることで入力
が行える

預り金

預かり金額の入力を行う
(売掛)金額に満たない預り金を入力した場合は処理を中止しメッセージが表示さ
れる

釣り銭

預かり金の入力後に、(預かり金 - 合計)を計算し表示される

前頁、次頁 ボタン

ボタンをクリックすることで、科目一覧表示部分のスクロールを行う

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで、売掛入金の登録処理を行う

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

エージェント登録


メインパネルのエージェント登録ボタンをクリックすることで、次のエージェント登録画面が表示される

エージェント登録

エージェントへのリベート支払入力

レジNo.	1
日 時	1998/09/23 16:53
担当者	123 健康 太郎
金 額	

登 録


終了

レジ ~担当者

該当するレジ、現在日時、現在使用している担当者コード及び名前が表示される
変更不可

金額

登録する金額の入力を行う
0またはマイナスの金額を入力した場合は処理を中止しメッセージが表示される

登録 ボタン

ボタンをクリックすることで、リベートの登録処理を行い当画面を閉じメインパネルに戻る

終了 ボタン

ボタンを操作することで、当画面を閉じメインパネルに戻る

売 店 編

システムの起動

初期画面

システムを起動すると次の初期画面が表示される



レジ入り ボタン

クリックすると、次のレジ登録画面が表示される

Windowsへ戻る ボタン

クリックすると、システムを終了しWindowsへ戻る


電源OFF ボタン

クリックすると、システムとWindowsの終了を行う

レジ登録

レジ登録 画面

初期レジ入り、レジ交替、レジ上げ処理をこの画面上で行う

レジ登録		
日 時	1998/09/25 17:04	
担当者	123 健康 太郎	
釣り銭	50,000 円	
レジ入り	レジ上げ	明細発行 (控え用)
レジ明細 再発行	レジ明細 随時発行	 終了

日時

現在の日付・時間が表示される
変更不可

担当者

レジ上げ後、初めてのレジ入りの場合は何も表示されない
レジ交替等の場合は、現在レジを使用している担当者コード、名称が表示される
これからレジを使用する担当者コードの入力を行う
入力後、該当する担当者名が表示される
存在しない担当者コードが入力された場合は処理を中止する(Beep)

釣り銭

デフォルトで、マスター登録されている釣り銭額が表示される
必要に応じて変更を行う

レジ入り ボタン

ボタンをクリックすることで、入力された担当者コードでレジ入り処理を行い売店販売画面が表示される
レジ上げ後のレジ明細(控え用)が発行されていない場合は処理を中止しメッセージを表示する

レジ上げ ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ処理を行いレジ上げ明細が印刷される

明細発行(控え用) ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ明細(控え用)の印刷を行う
レジ上げが行われていない場合は処理を中止する(Beep)

レジ明細 再発行 ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ明細の再発行(印刷)を行う
レジ上げ明細データは次のレジ入りまで保持されるが、レジ上げ後に当画面を終了ボタンで閉じた後はクリアされる

随時発行 ボタン

ボタンをクリックすることで、レジ上げ明細の印刷を行う
現在レジを使用している担当者の現時点までのレジ上げ明細を印刷するもので、印刷以外の処理は行われない

終了 ボタン

ボタンをクリックすることで、終了処理を行い初期画面に戻る
レジ上げ後は、レジ明細(控え用)が発行されているかどうかのチェックを行い、明細が発行されていない場合は処理を中止しメッセージを表示する

売店 販売


売店販売 画面

売店 販売					1998年09月25日(金)	
商品コード	名 称	数 量	単 価	金 額		
1001020000055	アロエ シャンプー	1	1,500	1,500		
1001020000062	アロエ リンス	2	1,500	3,000		
203	金券入金	1	1,000	1,000		
*						

入力完了

削除

クリア


終了

お支払い: 現金

小 計	4,500
消費税	225
分割金	1000
合 計	3,725
預かり	
釣り銭	

ドロー
削 除
ク リ ア
入力完了
12:27

操作仕様は、フロント用店販画面と同様

入金分割の使用可能な科目コードもフロント用と同様とする(科目コードのバーコード配置で使用制限を行う)

終了 ボタン

クリックすることで、レジ登録画面に戻る

經理編

機能一覧

メインパネル(経理) 画面

システムの起動後に次の画面が表示される

帳票

日報

日報印刷指定により、次の日報を印刷する

- ・ 科目別売上
- ・ 入金
- ・ 入泉売上
- ・ 入退在館一覧
- ・ 飲食売上
- ・ メニュー別売上
- ・ 売店売上
- ・ マッサージ
- ・ 部門別売上
- ・ 時間帯別飲食売上

月報

月報印刷指定により、次の月報を印刷する

- ・ 科目別売上
- ・ 入金
- ・ 入泉売上
- ・ 入館者数
- ・ マッサージ
- ・ コーナー別飲食売上
- ・ 仕入先別売店売上

- ・ コーナー別売上
- ・ 宴会団体一覧
- ・ 現金出納簿
- ・ 部門別売上
- ・ 商品別 雑売上 雑収入

年報

年報印刷指定により、次の年報を印刷する

- ・ 部門別売上
- ・ 入金集計表

宴会

予約状況

本日を起算とし1ヵ月単位の宴会予約状況一覧を画面表示する

予約 印刷

日付指定により、宴会予約状況一覧を印刷する

本伝 印刷

日付または宴会 指定により、宴会本伝を印刷する

管理

入金登録

次の機能を持つ

- ・ 雑売上、雑収入の入力
- ・ その他入金(現金過不足、預け入れ)の入力
- ・ 売上(入金)登録確認明細の印刷

売掛

次の機能を持つ

- ・ 売掛データの保守(入力、修正、更新)
- ・ 売掛入金 入力
- ・ 請求書の印刷
- ・ 売掛残高一覧表の印刷

クレジット

次の機能を持つ

- ・ クレジットデータの保守(入力、修正、更新)
- ・ 科目別残高一覧表の印刷

マスター

次のマスターの保守(入力、修正、削除)及び一覧印刷の機能を持つ

- ・ 科目
- ・ 商品
- ・ メニュー
- ・ コーナー

- ・ 担当者
- ・ 入泉区分
- ・ 仕入先
- ・ ロッカー
- ・ コントロール(消費税率等)
- ・ 部門

パスワード

各画面を開く際に要求されるパスワードの保守(入力、修正、削除)を行う

過去データ

日付指定による過去データ(時間別入館者数、入泉区分別入館者数、月別入館者数)の画面表示を行う

その他

割引券管理

割引券の使用状況保守(入力、修正、削除)及び検索機能を持つ


事務所 編

機能一覧

メインパネル(事務所) 画面

システムの起動後に次の画面が表示される

メインパネル(事務所)

 **四国健康村** 入館システム
Ver.2.0

館内状況
ロッカー照会
ロッカー履歴
宴会予約状況
宴会予約入力

マスター

商 品	ロッカー	仕入先
メニュー	入泉区分	コーナー
担当者	科 目	コントロール

システムの終了

館内状況

入退在館人数の画面表示など、フロント用館内状況画面と同等の機能を持つ(退館数調整機能以外)

ロッカー照会

フロント用ロッカー照会画面と同等の機能を持つ(印刷機能以外)

ロッカー履歴

フロント用ロッカー履歴画面と同等の機能を持つ(印刷機能以外)

宴会予約状況

本日を起算とし1ヵ月単位の宴会予約状況一覧を画面表示する

宴会予約入力

本日分の宴会予約一覧表示及び宴会団体に関する保守(入力、修正、削除)機能を持つ

マスター

各マスターの保守(入力、修正、削除)機能を持つ